

とこらぼ

NAGOYA



すずかけクリニックデイケア作品 さくひん

今号の内容

- P2 しん しょうちやうあい さつ 新所長挨拶
- P3 れい わ ねん ど な ご や し い ぞんしょうこう えん かい かい さい あん ない 令和5年度名古屋市依存症講演会開催のご案内／
れい わ ねん ど かい さい あん ない 令和5年度アディクション・セッション開催のご案内
- P4 な ご や し ち い き し えん ぞう せつ し 名古屋市ひきこもり地域支援センター増設のお知らせ／
けい さい さく ひん ぼ しゅう あん ない 掲載作品募集のご案内
- P5 れい わ ねん ど けん こう ほう こく 令和4年度こころの健康フェスタなごやのご報告
- P6 ち い き し えん き かん だい かい ほう じん リレーでつなごう！地域の支援機関＜第23回＞「NPO 法人 ハッピーラボ」

ご挨拶

名古屋市精神保健福祉センター
所長 宇佐美 寿江

本年度より、名古屋市精神保健福祉センターの所長を務めさせていただくことになりました。よろしくお願いたします。

私は、名古屋市の行政職員として採用され、最初に配属された部署は、北保健所総務課衛生教育医務担当でした。担当業務は、主に通院医療費公費負担（精神 32 条）、人口動態、そのほかに医療監視、結核審査会等でした。採用当日、市役所に所属先の係長が迎えにきてくれたのですが、職場に到着時、北保健所（現在は北保健センター）は北区役所の 4 階にあり、エレベーターのドアが開いた瞬間に消毒の臭いがし、また、当日は乳幼児健診が行われるため、ロビーに子どもがエレベーターに乗らないための柵が置かれていました。係長がその柵を開けて事務所に案内してくれたのですが、その時、私はいったい何処に連れていかれるのだろうかと不安になったことを覚えております。

その後、中保健所、東保健所で従事し、そのあとは、他市長部局に異動となりました。約 20 年の月日が経ち、精神保健福祉分野に戻り、昨年度、精神保健福祉センターの副所長として務めることとなりました。私が精神保健福祉分野から離れている間に、法律や制度等が大幅に変わってまいりました。さらに昨年 12 月には、障害者等の地域生活や就労の支援の強化等により、障害者等の希望する生活を実現するために、精神保健福祉法改正を含む「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等の一部を改正する法律」が国会で成立し、令和 5 年 4 月に一部が施行され、令和 6 年 4 月には完全施行されます。

精神保健福祉センターの役割は、地域住民の心の健康の保持増進・精神障害者の予防・適切な精神医療の推進から社会復帰の促進、さらには自立と社会経済活動の参加促進までと多岐にわたっております。法改正の下、役割が変わったわけではございませんが、年々、変化している社会生活の課題等を踏まえ、当事者の方のもとより、ご家族等の方々の支援、そのための関係機関等との連携を図りながら、誰でもが安心して暮らせる社会を目指した体制づくりを強化していきたいと思っております。そのためには、皆様のご理解・ご協力が不可欠でございます。何卒、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

すずかけクリニク
デイクエア作品



令和 5 年度 名古屋市依存症講演会を開催します

当センターでは、例年名古屋市民の方を対象に、依存症への理解を深めていただくことを目的として、依存症講演会を開催しております。今年度は11月24日（金）中村文化小劇場にて実施予定です。

テーマは「山口達也さん依存症を語る」で、講師に株式会社山口達也 代表取締役 山口達也氏にご講演をいただく予定をしております。

山口達也氏ご自身のご活躍の中での事件、背景にはアルコール依存症があったこと、現在に至る回復過程、今後のご活動について等。同じ依存症者として苦しんでいる方々の助けになるメッセージを多くの市民の方に届けたいと考えております。

依存症について誰でもなりうる身近な問題と捉え、理解を深めていただくきっかけとなればと思っています。お申し込み詳細は10月以降、広報なごや、当センターホームページ、Twitter 等でご案内いたします。

アディクション・セッション開催のご案内

「アディクション (addiction)」という言葉、ネットで検索すると、化粧品が紹介されています。ここで取り上げたいのは化粧品の紹介ではありません。「アディクション (addiction)」は、日本語では「依存」とか、「依存症」として取り上げられます。アディクションは、アルコール・薬物などの物質への依存と、パチンコ等のギャンブルや買い物等の行動への依存があります。いずれもが脳の中で心地よさを感じる報酬系回路が関係します。望ましくない行為を繰り返すことにより、身体的、精神的、経済的にも追い詰められ、生活が破綻していく病気です。この病気は、意思の病気ではなく脳の病気であることから、自分の力だけでは病気から抜け出すことはできません。回復のためには適切な支援を受けることが必要です。

今回、11月11日（土）に開催予定の「アディクション・セッション」は、依存症の当事者から病気の苦しみや回復に向けての取り組みなどの体験談が語られます。また、回復に必要な支援を提供する当事者団体（self-help group）や民間団体の活動も紹介されます。

依存症によってもたらされる様々な問題に悩む家族に対しては、同じ問題を抱える依存症の家族から、家族としての苦しみを分かち合うメッセージや、体験を踏まえた対応の方法が紹介されます。

また、依存症の治療を行うクリニックや病院等の専門の支援機関も紹介され、各機関の取り組みを知ることができます。最後は、病院やクリニック、そして依存症専門のカウンセリングセンター等で、依存症の回復支援のために尽力されている心理師の西野敏夫先生より、依存症からの回復に必要な視点をご教示いただきます。

アディクション・セッションへご参加された皆様は、アディクションに対する考えを新たにし、それぞれに抱える問題に、前向きに取り組んでいけるのではないかと思います。

名古屋市ひきこもり地域支援センターの増設について

名古屋市では、ひきこもり状態にあるご本人やそのご家族の方の相談機関として、ひきこもり地域支援センターを市内に1か所開設しております。今後、相談・支援体制を充実させるため、令和5年10月にひきこもり地域支援センターの増設を予定しております。

新しく開設するひきこもり地域支援センターでは、センターまで相談に来ることが難しい方のご自宅等へかがう訪問相談や、SNSを活用した相談など、個々のニーズに合わせた支援を行うとともに、他のひきこもりの方々と交流することで新たなつながりを感じられるような居場所の提供を検討しております。

ひきこもりの方が抱えているお困りごとは様々ですが、名古屋市ひきこもり地域支援センターでは、引き続き相談に来られる方それぞれに必要な支援、よりよい支援を続けてまいりたいと考えております。

掲載作品募集

～デイクアで作成した作品をこころば NAGOYA に載せてみませんか～



次号から、こころば NAGOYA に掲載する作品を募集します！

●対象団体：精神科デイクア

●作品数：1団体5作品まで

●選考方法：先着順3団体（締切：令和5年10月31日（火））

お申込みは
こちらから

URL : <https://logoform.jp/form/mX9C/322716>

▶右のQRコードを読み込んでもアクセスできます。



※申込フォームに従って、必要事項を記入してください。作品掲載を依頼する団体には、後日こころばより連絡をいたします。

デイクア作品
すずかけクリニク



令和4年度「こころの健康フェスタなごや」を開催しました

「こころの健康フェスタなごや」は、名古屋市自殺対策事業の一環として開催しているイベントであり、令和5年3月19日にオアシス21にて開催しました。

近年は新型コロナウイルス感染症の流行による開催中止やオンライン配信が続いておりましたが、3年ぶりに会場で実施することができました。

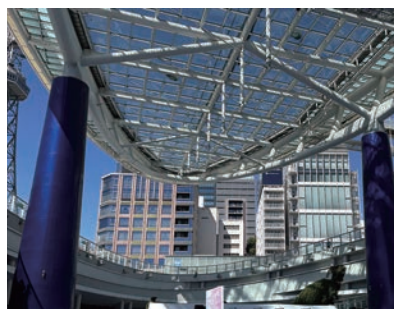
今回は、愛知県にゆかりのあるアニメ「シキザクラ」とコラボレーションしたステージイベントを行いました。トークショーでは、シキザクラ出演声優の野田雄大さん、茉白実歩さん、精神科医の藤野智哉先生、ゲートキーパーの山本秀樹さんに登壇していただきました。アニメのシーンに触れながら、自分のこころの健康を保つための「セルフケア」や、身近な人の悩みに気づき声掛けができる「ゲートキーパー」についてトークを展開していただきました。「ゲートキーパー」は誰でもなれるものであり、お互いが「ゲートキーパー」として周囲の人の悩みに気づき、支えあえるという言葉が印象的でした。

また、オリジナルショーでは、出演声優の野田さん、茉白さん進行のもと、「シキザクラ」のキャラクター・イバラ達も加わり、「ゲートキーパー」としてどんな声掛けや聞き方をするとよいのかについて、楽しく学びました。

更に、名古屋市いのちの支援啓発ソング「Dear my」を使用したライブステージでは、シンガーソングライターの心悠さんによる「Dear my」等の歌唱、JSDA 公認インストラクター AIKO さん達によるダンスパフォーマンスが披露されました。

他にもゲートキーパー普及啓発ブース、ゆるスポーツ等に参加されるなど、多くの方がフェスタに来てくださいました。

今年度の「こころの健康フェスタなごや」の詳細は、決まり次第当センターのSNS等で発信してまいります。開催の際はぜひお越しください。



リレーでつなごう！地域の支援機関

生きづらさを抱えた子どもと保護者の居場所

NPO法人 ハッピーラボ

NPO 法人ハッピーラボってどんなところ？

金山総合駅徒歩5分の場所にある元旅館の和風古民家にて、生きづらさを抱えた子どもや保護者の居場所をつくり、日々活動しています。

フリースクール たんぽぽ

不登校や不登校気味の子どもたちが多く通ってくれています。たんぽぽに来た日は、在校の出席日数にしています。

愛の森高等学園

中京高校通信制のサポート校です。小中不登校の子どもを受け入れていきます。心のサポートを大切に高校卒業を一緒に目指します。

他にもたくさん♡

- ・不登校親カフェ
- ・フードパントリー
- ・子育てサロン
- ・無料塾

？ いろんなことをしているの？

発達障害、不登校、ひきこもり、シングル家庭の支援がメインです。「みんなそれぞれみんないい」をモットーに、子どもたちが「自分でいいんだ」と思えるような寄り添いサポートをしています。親にも寄り添い、心の荷を下ろしてあげる事も頑張っています。

フリースクール たんぽぽ 利用案内

【日時】 平日 10:00 ~ 16:00 (夏休みも open)

【場所】 金山ごちゃまぜテラス (NPO 法人ハッピーラボ)

〒460-0022 名古屋市中区金山2-4-2 (金山駅北口から徒歩5分)

【ホームページ】 <https://happylabo.jp> 【Instagram】 @tanpopochan2018 【Twitter】 @NPOtanpopo



金山ごちゃまぜ
テラス LINE



ハッピーラボ
ホームページ



次回は、子どもも、大人も、ぴかっと輝ける場所
「おやこ de スポット ぴかっと」さんです。

Instagram
@pikatto.san

名古屋市精神保健福祉センター通信

こころば NAGOYA 33号

こころば NAGOYA



<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/22-5-3-0-0-0-0-0-0-0.html>

発行日：2023年8月／発行：名古屋市／発行部数：2,800部
編集担当：名古屋市精神保健福祉センターこころば

〒453-0024

名古屋市中村区名楽町4丁目7番地の18

tel : 052-483-2095

fax : 052-483-2029